



Think Globally, Act Locally

4年生は現在、総合的な学習の時間を中心に「エコアクションプロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトでは、校内の自然や身の回りの暮らしに目を向け、「自分にできる行動は何か」を考え、実際に行動へとつなげることを目指しています。

2Qに入り、子どもたちは「科学」「自然」「暮らし」の3つのチームに分かれて活動を始めました。それぞれのチームでテーマに応じた課題を設定し、校内や家庭での様子を観察したり、インターネットや本で情報を集めたりしながら、気づいたことや疑問に思ったことを共有してきました。

たとえば、「暮らしチーム」では、ごみの種類や量、そして自然環境に与える影響について調べました。また、学年内でゴミに対する意識を調査するために、アンケートづくりにも取り組みました。

そして、先日はスペシャルゲストとして、自然環境や持続可能な暮らしに詳しい専門家の志水さんをお招きし、講義をしていただきました。「自然と人の暮らしは、これまでもこれからも深くつながっている」というお話を聞き、子どもたちは「わたしたちの行動が地球に影響を与えている」ということを、改めて実感したようです。ワシントン条約やSDGsなど国際的な動きを踏まえながら、これまでどのような歴史の中で関わってきたのかを学習しました。専門的で、しっかり集中をしなくてはわからない内容です。子ども達の自分の持てる力を持って、がんばって記録に撮る姿が印象的でした。

最後に志水さんが話したことは、「**Think Globally, Act Locally（地球規模で考え、足元から行動しよう）**」。大きな課題を前に「自分にできることなんて…」と思うのではなく、「今ここで、できることから始めてみよう」という前向きな気持ちを持ってほしいと話されました。

この学びがどんな行動や成果につながっていくのか、今後の子どもたちの姿がとても楽しみです。引き続きご家庭でも、話題にしていただけたらうれしく思います。



